

DXハイスクール 取組事例

島根県立出雲農林高等学校
(公立・農業科)

「農業におけるDX活用人材の育成」
～DX活用能力育成で農業をサポートする～



取組

外部講師によるデータの利用・活用・分析

導入：教科「農業と情報」におけるデータ利用

「農業と情報」を学ぶすべての生徒を対象にデータの
利用・活用・分析方法を学ぶ

発展：各専門教科におけるデータ利用

各専門教科において有効かつ効果的なデータの
活用を行う。➡ 課題研究での成果発表

食料生産での活用（稲作・施設野菜・ブドウ）

- ① **KSAS**を活用した圃場データ管理
- ② **環境センサーデータ**を活用した
生産管理
- ③ **画像解析**を活用したブドウの品質
向上

課題研究発表での情報共有

まとめ：研究発表会での情報共有

「農業と情報」を学ぶすべての生徒を対象にデータの
利用・活用・分析に基づいた発表会を行う。

データサイエンスを活用した「課題研究」の実践

育成する生徒像・取り組みによる成果

- ①DXに対する興味・関心を高める。
- ②先進技術を積極的に利用する知識・技術を身に付ける。
- ③データサイエンスの活用技術を身に付ける。

成果目標等 データサイエンスを活用した課題研究100%
令和8年度 大学理系学部進学率：8%
就農率：5%